平成 27 年 10 月 19 日

各　　位

会 社 名 株式会社リプロセル
代表者名 代表取締役社長 横山 周史
（コード番号：4978）
問合せ先 取締役経営管理部長 帯田 大悟
（TEL. 045-475-3887）

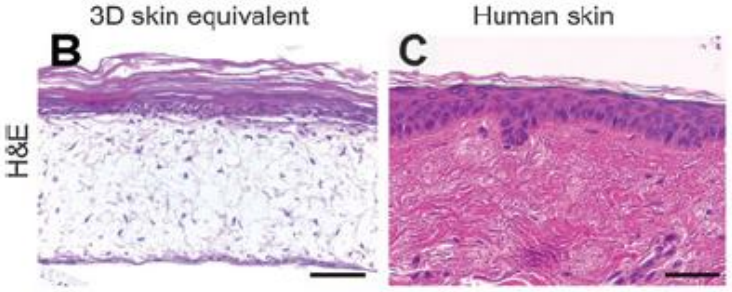
国際的論文雑誌「Molecular Cancer Therapeutics」へ当社グループ等の「3D 皮膚モデルの構築」に関する論文掲載についてのお知らせ

この度、当社グループの Reinnervate（英国）、バイオテクノロジー領域で最先端の研究に取り組んでいるダーラム大学（英国）等による「3D 皮膚モデルの構築」に関する論文が、世界的に権威のある癌治療領域の科学論文雑誌「Molecular Cancer Therapeutics」に掲載されましたので、お知らせいたします。

本論文は、抜本的な治療方法がなく生存率が 19%未満と低いメラノーマ（悪性黒色腫）と呼ばれる皮膚がんのメカニズムの解明を目的に、病態を細胞培養プレート上で 3D 皮膚モデルとして構築したことを報告しています。また、この 3D 皮膚モデルの構築には、当社グループが販売しております Alvetex®（3D 細胞培養基材）が使用されております。

当皮膚モデルの構築によって、メラノーマ（悪性黒色腫）の抜本的な治療方法の研究や、皮膚がん治療薬の開発が幅広く行われることが期待され、当社グループ製品 Alvetex®（3D 細胞培養基材）の拡販にも繋げることが可能となります。

細胞の 3D 培養技術は、人体内の細胞が持つ機能を人工的に再現するためのものとして、アカデミアと実用の両面から高い注目を集めている領域です。当社グループは当該技術を、より幅広く簡易的に活用できる製品・ノウハウの開発を今後も積極的に進めてまいります。



（左図）当社製品 Alvetex®を使用して構築した 3D 皮膚モデル
（右図）人体の皮膚構造
（画像は論文より引用）

（ご参考）

・Molecular Cancer Therapeutics への掲載論文（2015 年 9 月 1 日）
「A Novel Fully Humanized 3D Skin Equivalent to Model Early Melanoma Invasion」David S.Hill, Stefan Przyborsk(Reinnervate 技術研究責任者), etc

・Reinnervate Ltd,
3 次元培養デバイスの開発・製造・販売。細胞生物学の卓越した研究拠点とされる英国ダーラム大学からスピンアウトした大学発ベンチャー企業。　URL: http://reinnervate.com/

以　上